

第8回「相米慎二監督映画祭り」開催記録

2023
8/19
(土)
青森県田子町
タコピアン
プラザホール

上映作品
夏の庭

魅力発信、
田子に眠る
映画監督

相米慎二 監督
映画祭り

トークショーゲスト(全席希望)

映画監督 富樫 義
映画監督 榎戸 耕史
映画シヤーマリスト 金原由佳
2019年村松実証賞 平川浩司
俳優 柄本 明
俳優 寺田 農

入場無料
ただし、事前配布する
入場整理券が必要です。
なお、未就学児の入場はご
遠慮いただきます。
入場整理券配布
8月1日(火)～
お一人様一枚までお受け取
りいただけます。
希望多数の場合は、無
くなり次第終了となり
ますので、あらかじめご
承ください。
入場整理券を希望の方は、
次のいずれの方法でお受け取
りください。(平日のみ)
①後場へおいでください
②田子町役場庶務課まで直
接お申し込みします。
③電話でご予約ください。
0179-20-7127
8時30分～17時
田子町役場庶務課
※整理券の発行は、入場
整理券は映画祭り当日会場
受付でお渡しします。

本映画祭の収益金は、田子町立
小学校の児童が、夏休みに
「夏の庭」を観るために、
田子町役場から、お返し
のプレゼントとして、お
返しさせていただきます。
お問い合わせ先
青森県田子町
田子町役場庶務課
〒017-0801 青森県田子町
タコピアンプラザホール
TEL:0179-20-7127
FAX:0179-20-7128
E-MAIL:info@tako-pian.jp

QRコード
「夏の庭」
交流券(希望)



たっこまち
【青森県 田子町】

【会場・ロビー】 頂戴したメッセージや監督作品ポスター、遺族寄贈の貴重な資料などを展示しました。



【トークショー・抽選会】 撮影時のエピソードや相米監督にまつわるたくさんのお話が紹介され、お客様も大満足の様子でした。



【お墓参り】

相米監督の令兄 相米琢磨さんと関係者の皆様で相米慎二慰霊碑へ、相米監督の眠る墓前で静かに手を合わせました。



相米慎二映画祭「夏の庭」上映

ゲストら思い出トーク

田子

田子町ゆかりの映画監督・故相米慎二さんの魅力に迫る「第8回相米慎二監督映画祭り」が19日、町タアコピアンプラザホールで開かれた。前年を上回る約200人のファンらが訪れ、同監督作品で1994年公開の映画「夏の庭 The Friends」の上映や、俳優の寺田農さん、柄本明さんらゲストによるトークショーを楽しんだ。

作品は、真夏の神戸を舞台に、人の死について興味を抱いたわんぱく少年3人と老人との交流を描くドラマで、原作は湯本香樹美さんの同名小説。上映後は同映画祭りでは珍しく拍手が起き、すすり泣く観客もあり「とても感動した」との来場者の感想も聞かれた。

トークショーには昨年が続いて寺田さん、柄本さん、フリー助監督として相米作品を支えた映画監督の檀弓耕史さん、富樫森さんに加え、CM業界の「GMO EN GINE」社長・平川浩司さん、映画ジャーナリスト金原由佳さんの2人が初登壇。6人は相米監督の素顔について語り合い、金原さんは夏の庭撮影時のエピソードとして、相米監督と一緒に撮影地を探す「ロケハン」をした話などを披露した。

会場には、トークショー参加者、富司純子さん、伊武雅刀さん、榎木孝明さん、中井貴一さんら、相米作品に関わった20人の映画関係者のコメントや関係資料が飾られた。町は来年度以降、同映画祭りに合わせ、監督作品に関するアカデミックなフォーラムなどの取り組みを検討する方針。(珍田秀樹)



相米監督の素顔について語り合ったトークショー (田子町提供)

三八

作品や人柄、魅力満喫

相米慎二監督映画まつり

寺田農さん、柄本明さんトークショー

田子

田子町にゆかりのある映画監督、故相米慎二さんの功績を伝える「第8回 相米慎二監督映画まつり」が19日、同町のタフコピアンプラザで開かれた。1994年公開の監督作「夏の庭 The Friends」を上映し、出演した俳優の寺田農さん、柄本明さんがトークショーに登場。作品にまつわるエピソードや相米さんの人柄を語り、町内外からの来場者が聞き入った。(上條哲洋)

同作は真夏の神戸市を舞台に、小学生3人組が1人暮らしの老人と交流を深める姿を描く。寺田さんはサッカーチームのコーチ、柄本さんは小学生の1人が病院の霊安室で出会う印象的な男性を演じている。

トークショーは、相米さんの代表作で助監督を務めた映画監督、榎戸耕史さんが進行を担当した。柄本さんは出演の経緯について「(相米さんから)突然電話があ

トークショーで相米慎二さんの作品や人柄を語る柄本明さん(右)、寺田農さん(中央)

た。さらに寺田さんは「相米さんの映画にはリアリティーを突き抜けた良さがある。当時と時代が変わった今、改めて作品を見て、その志を感じてほしいと呼びかけた。

八戸市から毎回、同映画まつりに参加しているという慶長美之さんと榎由加さんは「相米さんのさまざまなエピソードを聞くことができ、今回も面白かった。上映作品も『相米監督らしさ』が感じられた」と満足げだった。

映画祭開幕に先立ち、山本晴美町長から寺田さんに町ふるさと大使の委嘱状が手渡された。寺田さんは「事あるごとに田子町をPRする。町が元気になるよう少しでも役立てたらうれしい」と話した。



田子町ふるさと大使の委嘱状を受け取った寺田農さん